

広報⊕
No.732
令和7年

いいたて 2

www.vill.iitate.fukushima.jp





実証栽培が行われて
いる長泥地区のハウ
スで咲いたパステル
カラーのストック。

目次 CONTENTS

- 02 話題「令和6年10大NEWS!」
- 04 特集1「教育環境と子ども・子育て支援事業」
- 10 お知らせ「副村長就任あいさつ」ほか
- 12 特集2「読書メッセージコンテスト」
- 14 特集3「飯舘村二十歳の成人式」
- 16 空から百景「県道原町川俣線」
- 18 いいたて便り
- 20 話題のパレット
- 22 村からお知らせ
- 23 いいたてなりわいREPORT
- 24 いいたてイノサル通信
- 25 歴史の散歩道／ふれ愛館だより
- 26 村民広報委員コラム ほか
- 27 愛楽故郷味／ひとのうごき
- 28 ほっとNEWS／お知らせ

📷 今月の表紙



1月25日に交流センター「ふれ愛館」で行われ
た『絵本ライブ』。参加した親子の素敵な笑顔が
あふれていました。イベントの様子はP19で。

村はイベントや取り組みを取材し広報紙や
ホームページに掲載しています。写真掲載
に不都合がある方は、お手数ですが、村づ
くり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613ま
でお知らせください。

令和6年
10大NEWS
結果発表!

あなたが選ぶ村のニ
ュースベスト10!皆さんの投票で
決定した10大ニュースで令和
6年を振り返りましょう。
従来の投票方法に加えて、
今回初めてオンライン投票も
実施して、全体で339通の
投票をいただきました。さ
で、その結果は...!

1
142票



株式会社ハシドラッグと協定を締結
3月19日、飯舘村と株式会社ハシドラッグ(福島市)が「出店基本
協定」を締結しました。協定に基づくハシドラッグの新店舗開業に
向けて、草野地区に商業施設が建設されています。

2
133票



大谷翔平選手からグローブが届きました
1月25日、メジャーリーガー大谷翔平選手が全国の小学校に贈つ
た野球のグローブが、いいたて希望の里学園にも届きました。学校
で行われたお披露目会では、感謝と感激の聲が上がりました。

3
93票



飯舘村長選挙で杉岡誠氏が2期目の当選
10月6日投票の飯舘村長選挙で、杉岡誠氏が2期目の当選を
果たしました。初登庁のセレモニーは同28日の始業前に行われ、
杉岡村長が、職員を前に訓示を行いました。

最多8問正解で金賞GET!

金賞の賞品は
5万円分のお肉~!



最多正解数は8問でした。見事8問正解したの
はお2人で、厳正なる抽選により、山田登さん
(伊丹沢)が金賞に輝きました!

オンライン回答ができると知
り、思い立ってやってみました。
村のいろいろな動きを見て思い
ついたものを選んでいただけた
ので、まさか自分が当選する
とは思わず驚いています。金賞の
賞品で飯舘村産の牛肉を味わ
えるのが楽しみです!

山田登さん



10大NEWS
発表動画
近日公開!

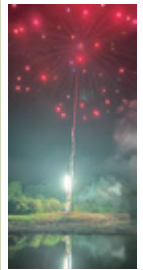
公開日は村HP等
お知らせします。



詳しい発表はYouTubeの
飯舘村公式チャンネルで!
上のQRコードからまたは
「飯舘村10大ニュース」
で検索してね!



9
64票



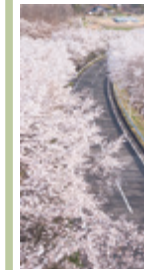
はやま湖まつり2024開催
7月27日、はやま湖畔で開催。村内外の
来場者が大倉の神楽や花火大会を観覧。

9
64票



綿津見神社例大祭15年ぶりの神輿渡御
芸能の奉納を伴う神輿渡御は15年ぶり。
4月29日、神輿が村を練り歩きました。

8
68票



飯舘復興三千本の桜「復興桜まつり」
4月13・14日に開催。約3000本の桜の
園が多くの花見客で賑わいました。

7
70票



飯舘村のあぶくまもちが全国デビュー
11月、セブンイレブン・ジャンパンの冬ギフト
カタログにあぶくまもちの切餅が登場!

6
72票



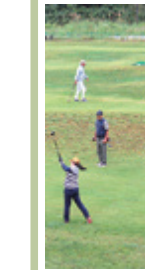
農業研修館きらりがオープン
7月1日開所。前月にプレオープンイベン
トとして合宿通学にも活用されました。

5
79票



能登半島の被災地へ善意を届ける
能登半島の被災地へ、学園の児童生徒や
消防団員が義援金を募って送りました。

4
80票



第1回村民スポーツ大会を開催
震災により休止した村民体育大会に代
わるイベントとして、9月16日に開催!

飯舘村の教育環境と子ども・子育て支援事業

飯舘村は大きな家族！

子ども達と子育て家庭を地域全体で支えます

飯舘村は、全村避難を経て、平成30年度に教育機関を村内に戻し、その後もよりよい教育環境を目指して組織の再編や施設の整備を行ってきました。また、ふるさとを深く学び、一方では広い世界にも目を向ける、さまざまな教育機会を創出しています。

さらに令和5年度には、子ども・子育て支援事業を見直し、より手厚く幅広く、支援の内容を刷新しました。飯舘村は、誰もが安心して子どもを生み育てられる、そして子どもが生き生きと健やかに育つ環境づくりに引き続き力を注いでいきます。

今回は、飯舘村の教育環境と子ども・子育て支援事業の概要をぎゅっとまとめて紹介します。

「飯舘村子ども計画」を策定しています

「こども基本法」第10条に基づく「市町村子ども計画」として、『飯舘村子ども計画』の策定を進めています。令和7年度から11年度までの5か年計画で、基本となる理念や目標を掲げ、子ども・子育て支援事業、子ども・若者育成支援事業などを一体的に計画します。令和6年12月に素案がまとまり、令和7年1月31日までパブリックコメントを募集しました。

問 健康福祉課福祉係 ☎0244-42-1633



センター地区。学校とこども園は同じ敷地内にあり(左下)、スポーツ公園や役場施設などが隣接しています。

義務教育学校「いいたて希望の里学園」



幼保連携型認定こども園「までいの里のこども園」



飯舘村子ども計画(素案)より抜粋

幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う極めて重要な期間であり、子どもの最善の利益を第一に考えながら、子どもたちに質の高い教育及び保育の提供を行うとともに、家庭や地域の教育力・子育て力の向上に向け、支援していく必要があります。

本村では、平成30年に保育所、幼稚園を廃止し、認定こども園「までいの里のこども園」に移行が完了しています。今後も、これまで培われてきた知識・技能を生かし、認定こども園ならではの質の高い教育及び保育の提供に努めていきます。

また、教育においては、義務教育学校「いいたて希望の里学園」が令和2年4月に開校しています。切れ目のない小・中一貫教育とともに、同敷地内には認定こども園、学童保育もあり、0歳から15歳まで、家庭や地域と連携しながら一貫した教育を通して、子どもたちの「知・徳・体」のバランスを大切に、「生きる力」をこれからも育んでいきます。

飯舘村教育委員会は、入学予定の児童の入学通知書を1月上旬に発送しています。届いていない場合はご連絡ください。

問 飯舘村教育委員会
☎0244-42-1631



令和6年度就園・就学人数(令和7年1月1日現在)

までいの里のこども園	就園人数	村内在住	村外在住
0～5歳児	37人	17人	20人
いいたて希望の里学園	就学人数	村内在住	村外在住
前期課程(1～6年生)	43人	21人	22人
後期課程(7～9年生)	34人	17人	17人
学園合計	77人	38人	39人
全体合計	114人	55人	59人

放課後児童クラブ「つくしぼハウス」(学童保育)

校内に専用の部屋があり、1～6年生が利用しています。長期休暇の間もスクールバスによる送迎、昼食の提供を行っています。地域の方や学校支援ボランティアなどとの交流も積極的に行っています。



冬休み期間に行われた木工教室。村民が講師を務め、写真立てとキーホルダーを製作しました。



長期休業中も、校内施設で作る温かな食事を提供。写真はクリスマスランチ。



村が主催する学びの旅で羽ばたこう

前期課程の高学年を対象とした「いきいきわくわく学びの旅」(令和5年度は北海道)、後期課程を対象とした語学研修「希望の里WAKUWAKU Eツアー」(令和6年度はオーストラリア)を隔年で実施しています。

Australia
オーストラリア

Newcastle
ニューカッスル
Sydney
シドニー



北海道
札幌市 ● 栗山町



心と体を育む学びの機会を大切に

社会性や自立性、協調性を養い、友達との楽しい思い出をつくることを目的とした「いきいきわくわく合宿通学」を希望者参加で実施。また、子どもや親子を対象にしたイベントや講座も、さまざまな内容で企画・実施しています。



スノースポーツ教室(令和6年2月)



いきいきわくわく合宿通学(令和6年6月)



までいの里のこども園

0歳～5歳児が家庭的で温かな保育を受けのびのびと園生活を送っています。保育料、給食費、バス代等は無料。預かり保育も行っています。

クリスマスに合わせて12月に行われた笑顔いっぱい「おたのしみ会」。



までいの里のこども園は、優れた読書活動が認められ、令和6年5月に『令和6年度子どもの読書活動文部科学大臣表彰』を受けています。



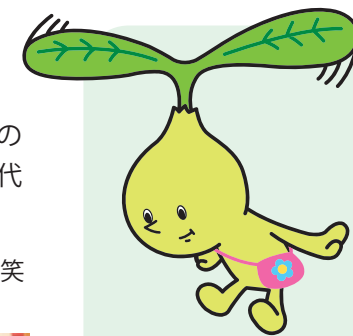
「心に栄養をたっぷり与えたい」。絵本に親しむ日常が定着しています。



地域とつながる活動も多彩に。写真は地元JAの協力によるサツマイモの苗植え。



年齢ごとの成長に合わせて発表を行った「生活発表会」。写真は2歳児学級。



こども園や学園の様子をちょっとのぞいてみよう。

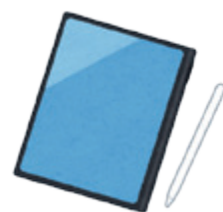


いいたて希望の里学園

前期課程(1～6年生)、後期課程(7～9年生)の一貫教育を行う義務教育学校です。

豊かな自然とのふれあいや、飯館村独自の教科「いいたて学」を通して、人、物、自然、文化、歴史などへの理解を深め、さらには、自分の夢や希望を実現させる力を持ち、変化の激しい新しい時代を歩んでいける子どもたちを育てています。また、少人数であることを強みに、一人ひとりに寄り添う教育が行われています。

1人1台のタブレット端末を校内外で活用している他、先進的なICT教育を展開しています。



Good job!

外国語活動に特化したイングリッシュルームを備え、外国語教育にも力を入れています。



前期課程の稲刈り体験



田植え踊りの伝承



全学年とこども園がそろって楽しむ「いいたてつ子運動会」



いいたてつ子発表会「赤蜻祭」で成果をいきいきと発表

ふるさとを豊かに学ぶ「いいたて学」

飯舘村の子ども・子育て支援事業

飯舘村赤ちゃん誕生及び子育て応援支援金

- 赤ちゃん誕生祝金 20万円 おめでとう
(出産時に支給する赤ちゃん誕生祝金)
- 小学校入学時 子育て応援支援金 10万円 応援!
(小学校及び義務教育学校並びに特別支援学校小学部入学時に支給する子育て応援支援金)
- 中学校入学時 子育て応援支援金 10万円 応援!
(中学校及び義務教育学校並びに特別支援学校中学部入学又は進学時に支給する子育て応援支援金)
希望の里学園では前期課程から後期課程に進級する際に対象となります。
- 高等学校入学時 子育て応援支援金 20万円 応援!
(高等学校及び特別支援学校高等部入学時に支給する子育て応援支援金)

- 対象となる方
- 父または母の住所が村にあり、かつ子どもも村に住所がある方。
村に住所があれば村外の学校に通う場合も対象です。
 - いいたて希望の里学園に入学、進級する方。
希望の里学園の児童生徒は村に住所がない方も対象です。

■ 対象となるご家庭に、案内や申請書をお送りします。記載の提出期限内に、健康福祉課福祉係まで郵送、または福祉係窓口提出してください。

■ 国の「出産・子育て応援支援金」を活用した支援金も支給します。

- 出産応援支援金 5万円 母子健康手帳交付を受けた妊婦の方に、5万円を支給します。母子健康手帳交付の際に申請していただきます。
- 子育て応援支援金 5万円 村に出生届を出した養育者に対し子ども1人あたり5万円を支給します。保健師による赤ちゃん訪問時に申請していただきます。

問 健康福祉課福祉係 ☎0244-42-1633

問 健康福祉課健康係 ☎0244-42-1637

奨学金返還支援事業

- 「飯舘村奨学金」において奨学金返還を免除とする対象が、以前は村に就業する医師に限られていましたが、その対象を拡大し、「村内で就業・起業する方」(営農も含む)の奨学金返還も免除の対象になっています。就業期間に応じて返還が免除されます。

問 飯舘村教育委員会 ☎0244-42-1631

- 村内の事業所等に勤務し、「日本学生支援機構」等の奨学金を償還する方に対して、前年度に返還した奨学金相当額(限度額24万円)の補助金を交付します。「①奨学金の償還予定または償還中である在学生または既卒者」「②村内事業所等に就職を希望し、就職後継続して勤務する見込みがあり、かつ村内に定住する見込みである方」の2つの要件を満たす方が対象です。詳しくはお問い合わせください。

問 村づくり推進課商工観光係 ☎0244-42-1620

出産育児一時金

国は、令和5年4月1日の出産から、出産育児一時金を大幅に引き上げ、それまで42万円だった支給額が**50万円**となっています。

問 住民課住民係 ☎0244-42-1619

不妊治療費助成事業

不妊治療を受ける夫婦(事実婚も含む)の自己負担のうち県の補助・高額医療制度の払い戻しを除いた自己負担分を1年度につき**最大50万円**、最長3年間助成します。詳細はお問い合わせを。

問 健康福祉課健康係 ☎0244-42-1637

届けたい。
応援の気持ちと一緒に。

数ある事業の中から主なものをいくつか紹介します。

子どもは村のたからもの！
子育てする場所の分け隔てなく、
子ども達とそこご家庭を、
子どもの成長段階に沿って、
支援していきます。



安心して子育てができる、やさしい村でありたい



ふかや風の子広場／ひみつ基地どきどき

「いいたて村の道の駅までい館」に隣接。
村内外の方にご利用いただいています。



木の温もりにあふれた屋内運動施設「ひみつ基地どきどき」。(P10も参照を)



飯舘村子育て支援センター

所在地：飯舘村飯樋字町483番地

木製の遊具・玩具やたくさんの絵本、パズル、ボードゲームなど、幅広い遊びが用意されています。

月に一度のペースで一般開放をしています。また子育て相談会や親子講座などの会場としても活用しています。



大型絵本



児童書コーナー

命と財産を守る「防犯対策」を

一般住宅を狙った犯罪の手口が凶悪化の傾向にあります。日頃から防犯意識を高め、住まいの防犯対策を見直し、自分や家族の命と財産を守りましょう。

自主防犯行動

警察庁が推奨する「侵入犯罪に対する自主防犯行動」は、以下のとおりです。習慣化していきましょう。

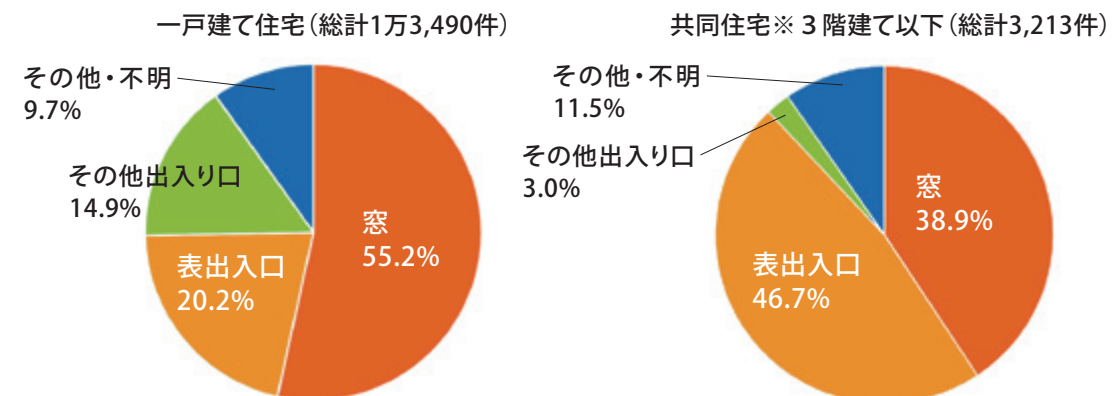
- ①在宅時でも、出入口や無人の部屋の窓に鍵を掛ける習慣をつける。
- ②訪問者に対しては、不用意にドアを開ける前に、ドアスコープやインターホン越しなどで確認する。
- ③外出先から帰宅した際は、背後や周囲に人がいないか、よく確認する。
- ④日頃から建物周囲を整理整頓し、侵入されにくい環境を整えておく。
- ⑤玄関をツーロックに、窓に補助錠を取り付けるなど、防犯設備を充実させる。
建物部品を選ぶ時は、防犯性能の高いものを選ぶ。
- ⑥設置した防犯設備機器を有効に役立てる。
- ⑦長期不在にするときは、隣近所へ声を掛ける。郵便物・新聞などの配達を止めるなどの対応をとる。
- ⑧合鍵の不正作製を防止。鍵を家族以外の人には「見せない」「渡さない」、写真や動画で「写さない」。
- ⑨自宅に必要以上の現金を置かない。電話などで在宅状況、家族の状況、資産状況を聞かれても答えない。
- ⑩不審を感じた場合には、ためらうことなく110番通報する。

空き巣や強盗などの侵入者は、狙いをつけた家や地域の下見を行うことが多いと言われています。住んでいる人の在宅時間の他、侵入がしやすいか、逃げやすいかなどを、事前に確認しているのです。

短い時間の外出でも、鍵をかけ窓を閉めるようにしましょう。また、侵入口となる窓や玄関口の防犯設備を強化したり、防犯カメラやセンサーライトを設置したり、物理的な対策を行うことも有効です。侵入者は、「5分以内」に侵入できなければ約7割のケースで「侵入を諦める」と言われています。防犯対策がされていることを分かりやすくアピールし、「侵入しにくい家」と思わせることにも防犯効果があります。

侵入窃盗における侵入口の構成比（令和5年）

警察庁「住まいる防犯110番」から



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはなりません。

「闇バイト」を募る犯罪集団などによる事件も多発しており、巧妙で凶悪な手口が増加しています。地域の環境や日頃の生活に応じて防犯対策を進めると同時に、「不審な人がいた」「何かがおかしい」という異変を感じたら、ためらわずに110番をすることが大切です。

就任あいさつ



副村長
中川 喜昭

この度、村議会のご同意をいただき、1月8日付で副村長に就任いたしました。その職責の重さに、改めて身の引き締まる思いでございます。

国の第2期復興創生期間が令和7年度に終了しますが、村には様々な課題が、まだまだ残されています。

当面、これらの課題解決のため、議会や関係団体の皆様と連携を図りながら取り組んでまいります。

もとより微力ではありますが、杉岡村長の補佐役として、これまでの行政経験を活かし、飯館村の伸展のため誠心誠意努めてまいります。

何卒、村民の皆様の特段のご指導とご鞭撻をお願いいたします。

中川喜昭 副村長（宮内） 元飯館村復興対策課長。令和2年3月に飯館村役場を退職。その後、民間会社に勤務の傍ら、農業委員、行政区長を歴任。飯館村議会の承認を経て令和7年1月8日から副村長。任期は令和11年1月7日までの4年間。

ひみつ基地どきどき 福島県建築文化賞「復興賞」を受賞

「ふかや風の子広場」の広々とした芝生の中に建つ屋内運動施設「ひみつ基地どきどき」が、第40回福島県建築文化賞「復興賞」を受賞しました。

「ひみつ基地どきどき」は、多様な世代の帰還と交流を促す施設として、深谷復興拠点エリアに建設され、令和2年8月にオープンしました。ホールに木製の大型滑り台やからくり装置を設置し、木の温もりを生かした室内には、子ども達の考える力や感性を育む木製の遊具・玩具をそろえています。

受賞は、昨年12月25日に公表され、表彰式は2月5日に福島市の杉妻会館で行われました。詳しくは広報いいたて3月号に掲載します。



「ひみつ基地どきどき」は、多くのご家族に親しまれ、令和6年11月に来館者3万人を達成しています。

ひみつ基地どきどき

午前10時～午後4時（時間入れ替え制）
毎週水曜日定休 利用料は無料

基本計画：株式会社佐川旭建築研究所、株式会社高崎正治都市建築設計事務所 / 設計：株式会社邑建築事務所 / 施工者：関場建設株式会社

私の1冊を紹介します

第25回 読書メッセージコンテスト

素敵な本と出逢いましょう

おすすめの本の紹介文を幅広い世代から募集する「読書メッセージコンテスト」。本との出逢いが広がることを願って、村が毎年実施しているコンテストです。

第25回「読書メッセージコンテスト」の審査結果を発表します。入賞作品は、昨年11月の審査会で決定し、12月下旬に交流センター「ふれ愛館」といいたて希望の里学園で表彰式を行いました。素敵なメッセージをご応募いただき、ありがとうございました。

第25回 読書メッセージコンテスト 審査結果

(敬称略)

	氏 名	おすすめの本・作者
最優秀賞	山田ゆり(いいたて希望の里学園9年)	『アフリカで、バッグの会社ははじめました』 江口絵理 著 さ・え・ら書房
優秀賞	花井咲心(いいたて希望の里学園5年)	『ぼくはうそをついた』 西村すぐり 作 中島花野 絵 ポプラ社
	佐藤黎姫(いいたて希望の里学園6年)	『かべのむこうになにがある?』 ブリッタ・ テッケントラップ 作 風木一人 訳 B L 出版
	福安夢七(いいたて希望の里学園7年)	『泣いちゃうわたしと泣けないあの子』 倉橋燿子 著 講談社
	赤石澤永輝(いいたて希望の里学園9年)	『妻が願った最期の「七日間」』 宮本英司 著 サンマーク出版
	高橋真弓(草野)	『峠』 司馬遼太郎 著 新潮社
佳作	鈴木愛輝(いいたて希望の里学園4年)	『トム・ソーヤの冒険』 マーク・トウェイン 作 那須田淳 翻訳 Gakken
	大島聖琉(いいたて希望の里学園5年)	『絵で読む広島原爆』 那須正幹 作 西村繁男 絵 福音館書店
	大島輝琉(いいたて希望の里学園9年)	『だから僕は大人になれない』 ぺいんと 著 KADOKAWA
	三本松里奈(いいたて希望の里学園9年)	『大丈夫じゃないのに大丈夫なふりをした』 クルベウ 著 ダイヤモンド社
	中島友子(比曽)	『なにわ介護男子』 宮川大助・花子 作 主婦の友社

普段自分では選ばない本との出逢いを楽しんでね。



受賞者の皆さんがおすすめした本は、交流センター「ふれ愛館」で貸し出します。お気に入りの1冊を見つけてくださいね。

読書メッセージを紹介します



最優秀賞 山田ゆりさん
(いいたて希望の里学園9年生)

あなたの「こうありたい自分」とは何だろう。お金持ちの自分か、それとも長寿を保つ自分か。そうなるために、私たちには何ができるだろう。「努力して無駄なことはない。」勇気をもたえる、この本を読んでみては。



『アフリカで、バッグの会社ははじめました』 江口絵理 著
さ・え・ら書房



優秀賞 花井咲心さん
(いいたて希望の里学園5年生)

質問です。皆さんは、うそはいいない事だと思えますか？もちろん悪い事に使うのはダメです。ですが、この本に出てくる男の子と女の子は、悪い事にうそは使っています。二人は、なんのためにうそをついたのでしょうか。



『ぼくはうそをついた』
西村すぐり 作／中島花野 絵
ポプラ社



優秀賞 高橋真弓さん
(草野)

戊辰の最中、和平案を講ずるも、時代は継之助を容赦せず、彼は新潟と福島の間を越え、只見で尽きる。そんな悲劇の英雄の死を無駄にしたくないものだ。彼の安らかな眠りと今後も続く平和な世の中を願わずにはられない。



『峠』
司馬遼太郎 著
新潮文庫

※版元品切れ、文庫版刊行中

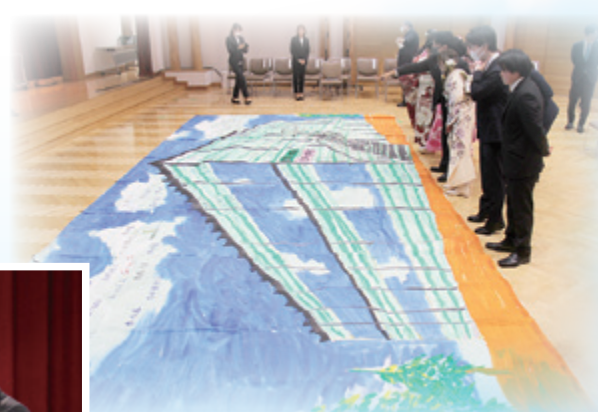
令和7年 飯舘村二十歳の成人式

1月12日、交流センター「ふれ愛館」で『飯舘村二十歳の成人式』を開催しました。今年
は対象の20歳、52人のうち10人が出席しました。
今年20歳を迎えた皆さんは、幼稚園年長児の時に東日本大震災を経験しました。避難
生活の中で成長期を過ごし、多くの葛藤や困難を乗り越え、立派な大人になって、この日
の式に集いました。式では出席者を代表して、高野龍晴さんが「飯舘村の将来を引っ張る
存在となれるよう精進します」と誓いの言葉を述べ、大谷哀斗さん、菅野翔さんが、家族
や故郷に向けて感謝のメッセージを発表しました。

かけがえない友人や、恩師である先生方との再会に、素敵な笑顔が輝いていました。



凛とした表情で「二十歳の証書」を受け取る皆さん。



中学時代に通っていた川俣町の仮設校舎の絵を見て、思い出がよみがえります。



お世話になった恩師への花束贈呈。子ども達の成長に笑顔がこぼれます。



出席者を代表して誓いの言葉を述べた新成人代表の高野龍晴さん(大倉)。



大谷哀斗さん(小宮)、菅野翔さん(飯樋町)が感謝のメッセージを発表しました。



深谷復興拠点エリア

飯舘村ライスセンター

JAふくしま未来飯舘支店

JA-SS（ガソリンスタンド）

商業施設※建設中

飯舘村商工会館

消防飯舘分署

飯舘駐在所

あぶくま信用金庫飯舘支店

交流センター「ふれ愛館」

北原商店（ガソリンスタンド）

日陰に少し雪が残っていますが、大寒の時期とは思えない穏やかな景色です。手前の草野地区から深谷地区へ、県道原町川俣線（県道12号線）沿いのこのエリアには、村民の暮らしに欠かせない機関や施設があり、震災後に建て替え・新設された施設も多くあります。ライスセンター東側に建設中の商業施設には、完成後にドラッグストア「ハンドラッグ」が開店する予定です。

環境回復検討委員会 検証結果の報告書を提出



塚田委員長(中央)と秋光副委員長(右端)が村長室にて杉岡村長に報告書を提出しました。

1月10日、飯舘村環境回復検討委員会が、検証結果を報告しました。同委員会は、村の諮問を受け、長泥地区内で「土地活用スキーム」を活用して避難指示解除を目指す区域について、除染状況の確認などを進めてきました。報告書は同日の会議を経てまとめられ、塚田祥文委員長(福島大学教授)、秋光信佳副委員長(東京大学アイソトープ総合センター教授)が、空間線量率低減の状況などについて、検証結果を報告。合わせて、さらなる環境回復に向けた提言も行いました。

戸田建設の皆さんから こども園へカメラの寄贈

12月20日、戸田建設株式会社東北支店の皆さんから、まていの里のこども園にデジタルカメラ6台が寄贈されました。贈呈式では、飯舘村作業所長の中村隆浩さんが「このカメラで笑顔や元気な姿を撮って、家族と一緒に見てほしい」と子ども達へメッセージを伝えました。園児達はお礼にクリスマスの歌を披露し、元気いっぱいの歌声と笑顔で感謝を伝えました。戸田建設株式会社からの寄贈は、一昨年、昨年の絵本に続き、今年で3回目となります。素敵なプレゼントをありがとうございました!



いただいたカメラを囲んでみんなで集合写真。たくさん笑顔の撮影していきます!

音楽で広がる絵本の世界 「絵本ライブ」を開催!



美しい歌声ややさしい音楽が彩る絵本の世界に引き込まれ、子ども達の表情が輝いていました。

1月25日、飯舘村教育委員会が、交流センター「ふれ愛館」で、『絵本ライブ』を開催しました。昨年に続く3回目の開催で、絵本ライブユニット「にじのかなた」による冬や節分にちなんだ読み聞かせや歌遊びを楽しみました。ライブでは、子どもも大人も全員で歌や掛け声、ダンスに参加して、さまざまな絵本の世界に親しみました。



全国農業共済組合連合会から 感謝状が届きました

全国農業共済組合連合会(NOSAI全国連)から飯舘村へ、感謝状が届きました。農業経営収入保険制度における保険料等の助成を行い加入促進に協力したことに対する感謝状です。12月23日に、福島県農業共済組合(NOSAI福島)の濱須弘伸理事らが村役場を訪れ、三瓶真産業振興課長に感謝状を伝達しました。

濱須理事は改めて感謝を表し、「災害が多発し農業を取り巻く状況は厳しい。転ばぬ先の杖として制度を活用いただきたい」と話していました。



濱須理事(右)と三瓶課長。「生産者の備えに村として協力してきました。感謝状をいただけるとは驚きです」。

綿津見神社で消防訓練 第71回文化財防火デー



訓練には飯舘分署、村消防団、村教育委員会、村文化財保護審議会などから約50人が参加。写真は放水訓練。

飯舘村教育委員会等関係機関の共催により、1月26日、綿津見神社で『文化財防火デー消防訓練』を実施しました。今回は、神社後方の林野からの出火を想定し、初期消火や避難誘導、重要物品の搬送訓練を行った他、消防団・飯舘分署による一斉放水訓練も行われました。「文化財防火デー」は、世界最古の木造建築物「法隆寺」の金堂壁画が焼損した昭和24年1月26日をきっかけに定められました。文化庁と消防庁が協力して、この日を中心に、全国で文化財防火運動を展開しています。

交流センター「ふれ愛館」にて 令和7年飯舘村消防出初式

1月5日、交流センター「ふれ愛館」のホールで、『令和7年飯舘村消防出初式』が行われました。式には、飯舘村消防団77人、役場消防隊8人、女性消防隊7人の計92人が参加。関係機関の代表も臨席しました。杉岡村長はあいさつで、災害が多発する現状に触れ、危機管理体制を常に見直し洗練することの重要性を語り、「その先頭に立つ存在として東日本大震災の経験と学びを生かし備えていただきたい」と一同を激励しました。また、式の後には、優良団員や永年勤続の表彰も行われました。



杉岡村長、赤石澤傳団長(飯樋町)らによる観閲は交流センター「ふれ愛館」の駐車場にて行われました。

よりよい花の栽培に向けた勉強会

1月21日、ビレッジハウスで、村主催の『第5回飯館村花き勉強会』が開催されました。村の花き農家が一堂に会し、「花き類の連作障害と対策」をテーマに、3人の講師が講演しました。

具体的な対策や予防方法の説明に、参加者が熱心に耳を傾けました。また、真剣な表情でメモを取るなど、今後の栽培に向けた熱意が感じられる有意義な時間となりました。次年度に向けた取り組みについての意見出しも行われました。



飯樋町行政区下組新年会

1月19日、飯樋町行政区下組の新年会が、飯樋町の集会所で実施されました。会には32人が参加し、来年度以降の組の方針について意見が交わされました。その後、レクリエーションとしてビンゴゲームが行われ、歓声が飛び交い、楽しいひと時を過ごしました。新年会は和やかな雰囲気で行われ、参加者の結束が一層強まりました。これからの組の活動に向けたよいスタートを切ることができました。



今年も役場玄関に「だんごさし」が飾られました

1月14日、前田行政区の皆さんが、役場庁舎の玄関に「だんごさし」を飾ってくださいました。

「だんごさし」は、色とりどりの団子や縁起物をミズキ(だんごの木)の枝に飾り、五穀豊穡を願う小正月の伝統行事です。前田行政区による「だんごさし」は、震災前からの恒例行事で、避難指示が解除され村に戻ってからも、毎年役場玄関を華やかに飾り、新年の訪れを伝えてくれています。

職員や来庁者が、通るたびに笑顔浮かべて「だんごさし」を鑑賞していました。



前田行政区の皆さん。
杉岡村長と共に。



「コーヒー屋の食堂」惜しまれつつ最終日

飯館村地域おこし協力隊の横山梨沙さんが草野地区で営んできた「コーヒー屋の食堂」と「CoffeePourHouse」が、1月24日をもって閉店しました。横山さんは、同31日に3年間の任期を終えた後も、営業を継続する予定でしたが、福島県の復興支援に他県から配属されていた警察官の彼と出会い、その異動に伴って、この春、兵庫県へ転居することになりました。

たくさんのファンを獲得していた飲食店の閉店は非常に残念ですが、店舗の運営はもとより、ラテアート講座の開催、英会話講座の配信など、横山さんの多彩な活動は、村内事業の新たな可能性を見せてくれました。これまで本当にありがとうございました。そして、どうぞお幸せに!



珈琲屋、
結婚します



永井川カフェで小正月行事

『愉快的幸せカフェ永井川』は、お知らせ版などを通して幅広く参加者を募り、さまざまな企画で村民同士の交流を深めています。

1月14日には、活動拠点の永井川集会所(福島市)で「だんごさし」を行いました。参加した皆さんは、かつての小正月の様子などを懐かしく語り合い、ミズキの枝に、団子や縁起物の飾りを付けました。また、それぞれ自分の枝を持ち帰り、よい年になるようお願いを込めて、自宅に飾ったそうです。



学童保育で110番通報訓練

1月10日、いいたて希望の里学園内の学童保育「つくしんぼハウス」にて、「110番通報訓練」が行われました。訓練では、飯館駐在所の横倉浩二警部補が講師を務め、児童11人、先生3人が参加。不審者が現れた場合の通報手順について、実際に110番通報をしながら学びました。参加者一人ひとりが真剣に取り組み、安全な場所へ素早く移動すること、不審者の特徴を明確に伝えることなど、多くの事を学んでいました。



飯舘村で新たな銘柄豚を育みたい
有限会社大空ファーム

八木沢地区の自然豊かな山あいには、有限会社「大空ファーム」の農場があります。ここでは現在、神内ファーム二十一株式会社神明事業部が開発した洪宝豚（はんぼうとん）の繁殖が行われています。「大空ファーム」には5棟の豚舎があります。中でも令和5年に復興事業を活用して増築した豚舎は最新の機能を備え、高度な技術を要する洪宝豚の繁殖・飼育にその機能が活用されています。

洪宝豚は、ハンガリー固有の名品種で、食べられる国宝とも言われる「マンガリッツァポーク」の四元豚。ハンガリーの漢字表記「洪牙利」の「洪」の字を名称に入



谷宣春さん

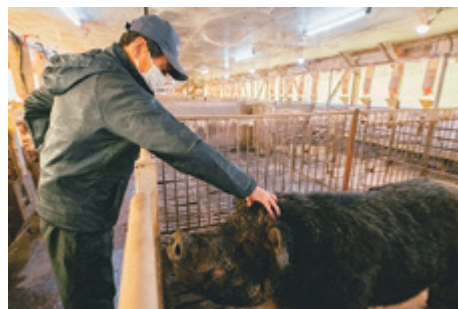
最新鋭の豚舎は空調や温度管理、排泄物の処理も自動化されています。



れています。肉質は柔らかく、サラツとした脂に甘味があり、まろやかな味わい。しかもオレイン酸を多く含むヘルシーな豚肉になります。

「大空ファーム」で働く谷宣春さんは養豚一筋の大ベテラン。「いかに健康な豚をつくるか、手を抜かず大切に育てています」と、実直な仕事で愛情深く飼育に取り組み、新たな銘柄豚の誕生に力を尽くしています。

洪宝豚を開発した神内ファーム二十一株式会社神明事業部は東京都にあり、福島県内の他、北海道や栃木県に



黒い巻き毛はマンガリッツァの特徴。親豚はテリトリーを確保して飼育します。

も大規模な農場を所有しています。代表の高橋義一さんは、福島県内の養豚場で働いていた経験があり、「飯舘村で生まれる子豚を銘柄豚として押し出していきたい」と、この事業を地域の復興にも役立てたいと考えています。

畜産は365日・24時間体制の仕事ですが、この農場では、働きやすい職場環境を目指し、「ウィークリー養豚」を進めています。曜日ごとに作業を割り振り1週間の流れをつくることで週休を確保し、有給休暇も取れる体制づくりに努めているそうです。

有限会社大空ファーム
飯舘村八木沢字下八木沢44
☎042-471-0011（神内ファーム二十一株式会社神明事業部）



広々とした敷地に豚舎や事務所が建ち並びます。

有機フッ素化合物 (PFAS) の検出について

福島県は、昨年12月26日付けで、飯舘村内における水質調査の結果、小宮地区の2地点で暫定目標値 (50ナノグラム/L) を超える有機フッ素化合物が検出されたと公表しました。有機フッ素化合物の排出源となり得る施設付近の「地下水」を調査した中の検出で、2地点の測定値は、72~78ナノグラム/L でした。なお、周辺に人が住んでいない地点で、生活用水としても使用されていないことが確認されています。福島県によりますと、追加調査した周辺の「地下水」および「新田川下流」の水質は、いずれも暫定目標値以下でした。また、今後も対象地点の監視調査を継続するとしています。

「水道水」については、飯舘村が、これまでも継続的に水質調査を実施していますが、有機フッ素化合物は、検出限界値未満 (4 ナノグラム/L 未満) となっています。

問 住民課住民係 ☎0244-42-1618

有機フッ素化合物 (PFAS) の一種、PFOS・PFOAは、2000年代初頭までさまざまな工業製品に使用されていましたが、現在は製造・輸入が禁止されています。分解されにくい性質があるため、今も環境中に残っていて、環境省や自治体が河川等で濃度を測定し公表しています。PFOS・PFOAの詳しい情報は、「環境省 PFAS」で検索し環境省HP でご確認ください。右のQRコードからもアクセスできます。



1月の村の動きと主なできごと

- 5日・飯舘村消防出初式(交流センター「ふれ愛館」)
- 6日・仕事始め式(交流センター「ふれ愛館」)
- 7日・飯舘村議会第1回臨時会(議場)
- ・芸能発表祭実行委員会(交流センター「ふれ愛館」)
- 8日・中川喜昭副村長就任式(村役場)
- 10日・第5回環境回復検討委員会及び報告書提出(村役場)
- 12日・令和7年飯舘村二十歳の成人式(交流センター「ふれ愛館」)
- 14日・第2回飯舘村第7次総合振興計画策定委員会(村役場)
- 17日・乳幼児健診(いちばん館)
- 20日・農業委員会定例総会(福島市)
- 21日・「飯舘村第7次総合振興計画策定に向けたアンケート」発送
- 25日・絵本ライブ(交流センター「ふれ愛館」)
- 26日・文化財防火デー消防訓練(綿津見神社)
- 27日・定例教育委員会(ビレッジハウス)
- ・風力発電事業に係る危機管理に関する勉強会(村役場)
- 28日・飯舘村第7次総合振興計画策定専門部会 第4回なりわい部会(村役場)
- 29日・飯舘村議会第2回臨時会(議場)
- ・飯舘村第7次総合振興計画策定専門部会 第4回教育部会(いいたて希望の里学園)
- ・飯舘村第7次総合振興計画策定専門部会 第4回健康部会(いちばん館)
- 30日・第5回学校運営協議会(村役場)
- ・土砂災害住民説明会(交流センター「ふれ愛館」)
- ・飯舘村第7次総合振興計画策定専門部会 第4回生活部会(村役場)
- ・福島大学食農学類成果報告会(交流センター「ふれ愛館」)
- 31日・飯舘村地域おこし協力隊・横山梨沙さん最終報告会及び卒業式(村役場)

子育て支援 アイデア事業で全力応援！

歴史の散歩道

「未来を輝かせる子ども達は村のたからもの」と掲げ、飯館村は、少子高齢化や若者世代の減少が課題とされ始めた平成年代に、数多くの子育て支援事業をスタートさせています。

平成15年に策定した「いたてエンジェルプラン」は、国が少子化対策として示した計画書「エンゼルプラン」に、表裏一体の課題と捉えた「男女共同参画」のプランを盛り込んだ計画書で、先進的な取り組みとして、県内外から注目を集めました。

このプランを元に独自に制作した「パパ宣言手帳（父子手帳）」は、パートナーや子どもとの関わり方について、大切なポイントをイラストややさしい言葉で伝えています。また、男女関係なく子育てについて学びを深める講座やフォーラムなど

を多数開催。子どもが3人以上いる家庭を対象とした「までい子育てクーポン交付事業」、子育てをテーマにしたフォトコンテストや川柳コンテストなども行い、気運をさらに盛り上げていました。

また、木の温もりにあふれた「子育て支援センター」が整備されました。この施設は平成23年4月に開所する予定でしたが、その前月に起きた東日本大震災の影響により事業を中断。その後、12年の時を経て、令和5年にオープンしています。

村は令和5年度から、さらに充実した子育て支援事業を展開しており、令和7年度からの5か年計画「飯館村こども計画」も策定中です。詳しくは今月号の特集で。



「いたてエンジェルプラン」（左／平成16年度～）、「パパ宣言手帳（父子手帳）」（上／平成16年度～）



村オリジナルの問題による「パパ力（ぢから）検定」。パパ講座シリーズの一環で行われました。（平成22年）

ふれ愛館だより

交流センター「ふれ愛館」からのお知らせです。

はたちの20冊

今年も一般財団法人出版文化産業振興財団（J P I C）のご協力のもと『はたちの20冊』の冊子を制作しました。20歳を迎えた方はもちろん、大人の方にもおすすめの本が紹介されています。

紹介されている20冊の本は、交流センターで貸し出しを行っています。ぜひ手に取って、新しい本との出逢いのきっかけをつくってみてください。



（右）飯館村二十歳の成人式にて「はたちの20冊」から1冊ずつ、20歳の皆さんに本を贈りました。（上）交流センターの図書コーナーで展示も行っています。

問 生涯学習課 ☎0244-42-0072

いいたて 22 イノサル通信

イノシシの掘り返し、増えてるの？減ってるの？

イノシシの痕跡数えて6年目

田んぼの畔や道路の脇などに、イノシシが掘り返した跡を見たことがある人は多いと思います。また、村内の方から、「秋以降に掘り返しが増えた」などと聞くことがあります。実際にイノシシが増えたか減ったかということは、山の中まで調べないと分かりませんが、身近にある掘り返しなどの痕跡を見ることで、イノシシが人間の生活圏に出没しているかどうかの目安になります。昨年と比べて掘り返しなどの痕跡が多くなっているのか、もっと前と比べるとどうなのか、なんとなく感覚的に分かっている人もいますが、実際どうなのでしょう。

毎年同じ時期に決まったルートを歩いて、イノシシの掘り返しや足跡などの痕跡を数えてみれば、イノシシの出没が増えているのか、減っているのか、どのあたりに多く出没しているかが見えてきます。

実は、私たち支援員は、避難12市町村でイノシシの痕跡を数える調査を令和元年度から毎年行っています。今年の調査が終わりましたので、飯館村の結果をご紹介します。

調査の結果

まず、令和6年度の100mあたりの痕跡数を見てみましょう。地図の中の水色の部分が調査を行ったルートのある場所で、赤色が濃いほどイノシシの痕跡が多かったところです。市町村境の山間部だけでなく、村の中心部に近いところでも、痕跡の多いところが見られます。

次に、飯館村での令和元年度から令和6年度のイノシシ痕跡数の変化を見てみましょう。令和元年度は最も痕跡数が多く、令和4年度にかけて大きく減少しています。捕獲などの対策の効果や、イノシシの間で病気が流行したことなどが原因として考えられます。

しかし、令和5年度からは増加に転じて、令和6年度は大きく増加しています。

結果から言えること

山間部以外でも、イノシシの痕跡が多くみられます。住宅や農地など、どこにイノシシが出没してもおかしくないのが、イノシシの餌になるようなゴミなどを放置せず、対策を怠らないようにしましょう。

また、令和4年度までイノシシの痕跡が減っていましたが、また増えてきています。出没している様子があれば、早めに対策を検討しましょう。

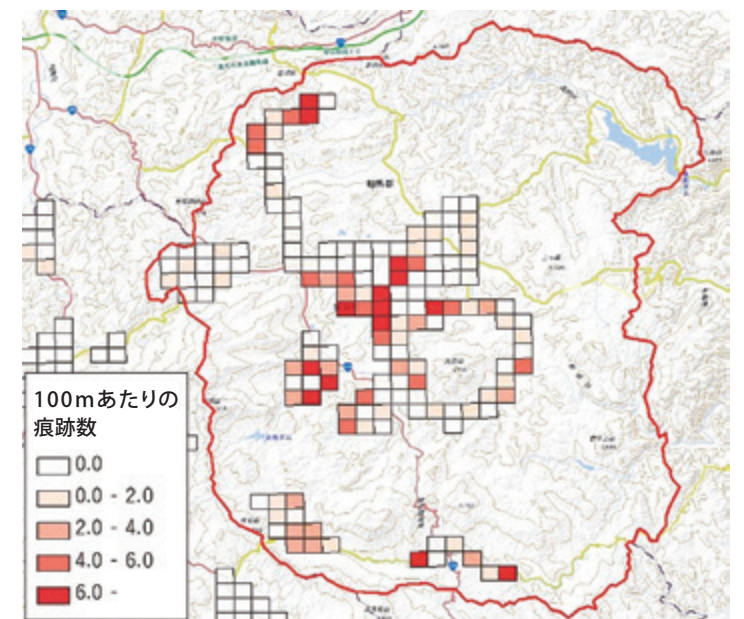
イノサル通信は村の鳥獣対策を支援する京黒さんからのお知らせです。



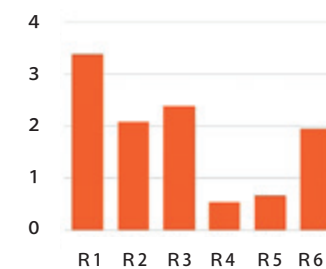
福島県避難地域鳥獣対策支援員

きょうろ あつし 京黒 篤志 さん

令和3年1月から福島県避難地域鳥獣対策支援員を務めています。令和6年度から飯館村の主担当となりました。

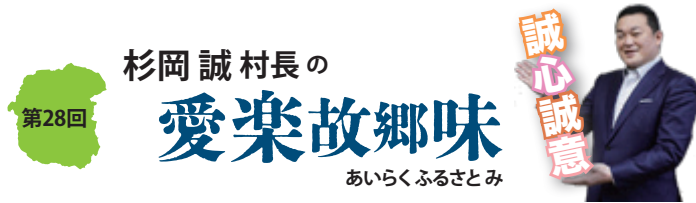


（地図）100mあたりの痕跡数



（グラフ）100mあたりの痕跡数年度ごとの変化

感謝を胸に力を合わせて
ますますワクワクするふるさとへ



新年を迎え、瞬く間に1か月が駆け抜けていきました。仕事始めが各所で
行われ、村役場でも新年度へ向けた事業や予算のヒアリングを進めています。
「村民の今を支える」そして「村の将来への布石」となる予算編成に向けてで
す。ワクワクしながら人生を豊かにできるような事業、持続可能で必要不可
欠な事業など、職員の創意工夫を財政の目線を踏まえて煮詰めながら、より
一層、寄り添える形へと繋げて参ります。

1月12日には「飯館村二十歳の成人式」が挙行されました。東日本大震災
により卒園式を開催できないまま、避難先の川俣町内の合同小学校に通わ
れた皆様が、こうして二十歳を迎えられたお姿を拝見して、万感の思いが溢
れ出る日となりました。

二十歳を迎えられた皆様、そして、ご家族・ご親戚の皆様方も、この佳き日を
お迎えになられましたこと、あらためまして、心よりお慶び申し上げます。こ
うして人生の節目を迎えられましたのも、皆様のご努力は勿論のこと、ご家族
をはじめ、周りの皆様の温かいご支援の賜物です。内に秘めた「ありがと、お
かげさま」の心を、自らの言葉で、お伝えいただければ幸いに存じます。皆様
の前途が希望に満ちた輝かしいものであることをお念じ申し上げます。

24日には、東京大手町での福島イノベーション・コースト構想「企業立地セミ
ナ」に参加いたしました。今回も私自らショートプレゼンをさせていただきました。
村の魅力、産業団地計画などを紹介差し上げました。村のブースにも多く
の方が訪れてくださり、充実したセミナーとなりました。

また今年は、各団体においても新年会のご招待を多く賜り、生のお声を聞
かせていただく機会に恵まれました。コロナ禍の時期は感染予防上、なかなか
行えなかったことを思うと、直接対面してお話しできることの有り難さを実
感しております。

今月号の記事にもある通り、1月7日、副村長の新人事について、村議会の
同意、可決をいただきました。行政経験豊富で、村役場について、さらには村の
文化、歴史、産業等、多岐にわたって知識をお持ちですので、覽古考新の面で
もお力を発揮いただける方と存じます。どうぞ宜しくお願いいたします。

そして、先の4年間、コロナ禍もありましたが、ともに村政を歩んでいただ
きました高橋祐前副村長に特段の感謝と心からの御礼を申し上げたく存
じます。ありがとうございました。

皆様にとり「ますますワクワクする楽しいふるさと」を目指し、誠心誠意努
めて参ります。

〈 人事異動のお知らせ 〉

1月8日付 副村長 中川喜昭

2月1日付 総務課財政係主査 大谷暁永(産業振興課農政第一係主査)

1月31日付退職 松下秀平(総務課財政係主査)

■ ひとのうき

おくやみ

氏 名	年齢	行政区
伊 東 勇 一 さん	76	関 沢
坂 本 洋 一 さん	69	草 野
松 下 一 男 さん	75	草 野
小 林 清 さん	68	関 沢

ご冥福をお祈り申し上げます



ひとのうき 令和7年1月1日現在

人 口	今 月 (前月比)	12月1日～31日までの人口動態
●男	2,279人(－11)	転入 0人
●女	2,227人(－12)	転出 21人
計	4,506人(－23)	出生 0人
世帯数	1,793戸(－1)	死亡 2人
		(住民基本台帳人口)

(12月16日から1月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係
へお申し出ください。

飯館村第7次総合振興計画 アンケートにご協力ください！

令和8年度から10年間の村づくりの方針を決
める計画の策定にあたり、1月21日から、アンケ
ートを実施しています。アンケートの設問は、今後の
方向性の検討を行っている専門部会が立案しま
した。調査は匿名で、村民の方に限らずご回答
いただけます。ご協力をよろしくお願いします。

飯館村第7次総合振興計画策定に向けたアンケート
〈回答期限〉令和7年2月20日(木)

村民の皆様には、1月21日発送で
郵送しています。下記URLもしくは
右のQRコードからオンラインでも
回答いただけます。

<https://questant.jp/q/iitate7zi>



問 村づくり推進課企画定住係 ☎ 0244-42-1622

イイタネちゃんにたくさんの 年賀状が届きました

今年もイイタネちゃんへ、北は青森県から南
は愛媛県まで、日本全国から約40通の年賀状
が届きました。皆様からのあたたかい応援のメッ
セージや、素敵なイラストを一部ご紹介します。



村民広報委員 富士男の

ちょっと寄り道 10

〈 春を待って!! 〉



とうとう2月になりました。2月は春を待つ季節! 独りよが
りながら、何かを待ち続け、耐える季節かとも思います。

先日、用事があって、東京、横浜に行って来ました。
都会はまるで、もう春のようでした。ビルディングが建ち、
達(?)、車窓から、夕陽の中に慌ただしくも早い春のに
おいを感じてしまいました。飯館はまだ2月の寒さの真っ
ただ中です。春の花の咲くのを心待ちにしている季節です。春待つ事のぬ
くもりや、待つからこそ訪れた時の喜びが大きいと想うのです。

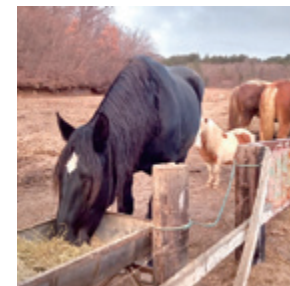


長い人生、遠い目標も努力しながらも、待つ事がとても大切な事だと想います。待つからこそ、

春 の土のにおいが心地良かったり、
夏 の日差しがまぶしく、頼もしくも感じたり、
秋 を待つのも空の色がひどく身近に、美しく想えたりもします。
冬 はもちろん雪のぬくもりや、友人達との語らいも、

とても、とても大事に想えてしまいます。待つ事が、自分達の心の豊かさをはぐくんでくれるのだと想
うのです。

独りで静かにしていると、煙草のけむりがどこか目にしみてきて、春夏秋冬の時間の尊さを感じ
てしまいます。今は、そんな春の訪れを静かに待ってみようと思っています。



までのりの里のこども園・いいたて希望の里学園で『だんごさし』

保護者やボランティアの皆さんと小正月の伝統行事

いいたて希望の里学園では1月10日、こども園では同15日にそれぞれ『だんごさし』のイベントが開催されました。

学園では1・2年生が、老人クラブの皆さんのアドバイスのもと、願いを込めて一つひとつの団子をミズキの枝にさしていました。こども園では、園児が自分



〈よい年になあれ！縁起物にも願いを込めて〉

ミズキ（だんごの木）は冬に赤くなる枝が美しく、成長が早いことや上向きに広がることも縁起がよいとされ、「運気の上昇」や「一家繁栄」の願いを込めて『だんごさし』に使われます。団子の色は、赤は魔除けと健康、黄は豊作や富、白は純粋と清浄、緑は成長力を象徴しています。また、団子をさした枝は稲穂に見立てられます。（※諸説あります）



〈こども園〉手作りの飾りや縁起物と一緒にできたての団子もミズキの枝へ。さす場所を和気あいあいと探します。



〈学園〉飯館村老人クラブ連合会の皆さんのお話を聞きながら、一つひとつ丁寧に飾り付けを行いました。

令和6年度

いいたて村芸能発表祭

令和7年2月16日 日 午前10時開演
交流センター「ふれ愛館」 入場無料！

4団体による伝統芸能の披露や、多彩な音楽のステージ、サークル活動の発表などが行われる他、鈴々舎馬るこ（れいれいしゃまるこ）の落語、めおと楽団ジギジキの音曲漫才など盛りだくさんのプログラム。お昼にはいいたて愚真会の蕎麦の振る舞い、極久里珈琲も提供されます。どうぞお楽しみに！

問 生涯学習課 ☎0244-42-0072

〈編集後記〉

自分も同じ場所で成人式を迎えたことを思い出しながら、20歳を迎えた皆さん取材しました。プレハブの仮設校舎の絵を見ながら、懐かしいねと語る皆さんの笑顔を見て、たくましく感じました。これから皆さんが歩む未来に、幸多からんことを願っています。元気に明るく、健康が一番！20歳バンザイ！（巻野）

子ども達に豊かな学びと心に残る経験を…。飯館村が教育や子育て環境を大切に考え、それを村民と共に形にできたこと、積み重ねが脈々と今に生きていることを改めて感じた号でした。避難中の学校で学んだ子ども達が大人になりそれぞれの道で活躍していることも一つの証。離れていても故郷は皆さんをいつも応援しています！（星）